

ご支援・ご協力に心より感謝いたします。皆様ありがとうございました。

○豊中親和会後援会様 ¥54,500 ○第2みらい家族会様 ¥20,000 ○匿名(2名) ¥12,000

○すまいる様 ジュース

【授産収入関連】(8月~12月)

○みらい 空き缶回収 ¥95,411 カートリッジ回収 ¥4,660 書損じはがき 48枚

○第2みらい 空き缶回収 ¥208,985

法人からのお知らせ

○第三者委員会を10月4日(火)に地域共生センター大会議室にて開催しました。

第三者委員の森様よりたくさんのご意見を頂戴しました。

○虐待防止委員会本会議を10月28日(金)に第2みらいにて開催しました。

ご家族様にも出席いただき、大変貴重なご意見を頂戴しました。

○令和4年度第2回理事会を11月18日(金)に地域共生センター会議室にて開催しました。

編集: 広報会議

谷川・内海・青山・池田・小山・池上



~生きるよろこび  
あなたとともに~

豊中親和会  
社会福祉法人

http://www.toyonaka-sinwakai.or.jp/

\*支援センターみらい\*

【グループホームみらい】

豊中市原田中1丁目14番20号

TEL: 06-6853-2400 FAX: 06-6853-2401

【相談支援事業所みらい】

豊中市桜塚4丁目8番13号 ミレ桜塚4階

TEL: 06-6853-1127 FAX: 06-6868-9702

【ヘルパーステーションあしすと】

豊中市桜塚4丁目8番13号 ミレ桜塚4階

TEL: 06-6853-1200 FAX: 06-6868-9702

【法人本部】

豊中市桜塚4丁目8番13号 ミレ桜塚4階

TEL: 06-6868-9701 FAX: 06-6868-9702

【多機能型事業所 みらい】

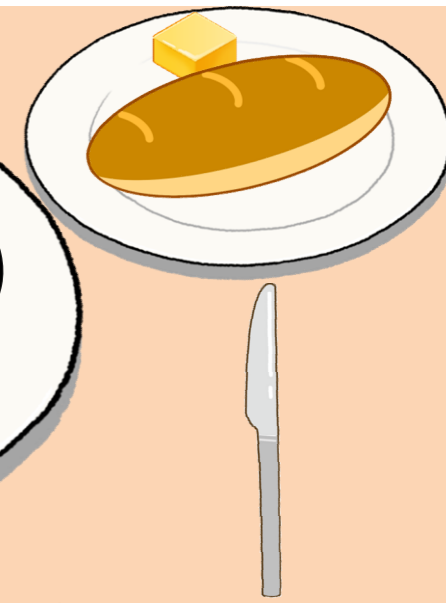
豊中市勝部2丁目19番3号

TEL: 06-6858-6697 FAX: 06-6858-6698

【生活介護事業所 第2みらい】

豊中市利倉東2丁目1番15号

TEL: 06-6867-0828 FAX: 06-6864-5634



(発行) 社会福祉法人豊中親和会 (発行人) 理事長 河端秀雄

今号のテーマは「給食ランキング」です。

1面では、みらいと第2みらいの給食として毎月提供されているご当地メニューを紹介しします!

ちゃんこ鍋の進化系!?

ちゃんこ煮

みなさんご存じのちゃんこ鍋を煮込料理とした東京都のご当地メニュー。ちゃんこ鍋と同様にたくさんのお肉や野菜を入れて煮込んでいるため、栄養バランスがよく、とても体が温まる一品です。



丼ぶり界の革命児!

油麩丼

宮城県で考案されたご当地メニュー。甘辛いお出汁をたっぷり吸いこんだ油麩をたまごでとじ、ご飯の上のせた丼ぶりです。カツ丼のカツを油麩に代えて作ったのが発祥とされておりとてもヘルシーな料理です。



熊本のウルトラソウル Food!

太平燕

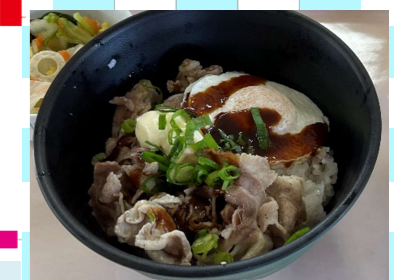
熊本県で愛されている麺料理。たっぷりの野菜、エビなどの海鮮や豚肉などの具材が入り、見た目にはチャンポンなのに、麺はヘルシーな春雨を使用しているのが特徴です。



お好み焼きとご飯の夢のコラボ実現

肉玉ライス

大阪と並ぶお好み焼きの聖地、広島のご当地メニュー。ごはんをよそい、ふりかけをかけ、豚肉と目玉焼きをのせ、ソースとマヨネーズをかけたお好み焼き味のスタミナ系料理です。



No.1

トンカツ

圧倒の人気！  
味噌カツが食べたい、  
といったリクエストも。



No.2

からあげ

行事のお弁当も  
からあげは  
外せません。



No.3

おこのみやき風

ちょっとの差で  
からあげに  
負けました。



No.4

ラーメン

手間暇のかかっている  
チャーシューは  
絶品です。



No.5

カレーライス

ちょっと辛いけど、  
それがまた  
おいしい♡



No.6

チキン南蛮

手作りのタルタルソースは  
やみつきに  
なります。



No.7

ミートソース  
スパゲッティ



No.8

三色丼



No.9

ビビンバ丼



相談支援事業所みらい



相談支援事業所みらいを利用されている利用者様と

利用されている日中活動の事業所さん取材しました！

あさひ会作業所さん・あすなろさん・みずほおおぞらさん

※人気メニュー第1位は、カレーでした!!

いただきまあ〜す◎



カレー大好き

ゆずりは作業所さん

と採れたて野菜\*

サポネの家さん



ゆうかりの家さん



利用者様の手作り



介護技術研修を開催しました

令和4年11月26日（土）17:30より豊中市中部保健センターの多目的室にて、ヘルパーステーションあしすと主催の介護技術研修を開催しました。近年の利用者様の高齢化に対応していく必要性を強く感じ、あしすと職員が『利用者を持ち上げず、服や体を掴まず、人間本来の動きを利用して、軽い力で自分より大きな体格の方も楽に介助できる技術』を外部研修で学ぶことができました。これまで習ってきた介護技術とは全く異なる技術をヘルパーの方々にも伝えたいと考え開催に至りました。

研修では、介護を受ける方の気持ちを感じてもらうため『利用者体験（写真参照）』をしてもらった後、新しい介護技術を演習しました。技術を身に着けることで、利用者様は安心して身を任せられること、介助者は安全を確保しながら軽く楽に介助ができることを実感して頂けたと思います。

参加された皆様にはとても熱心に聞いて頂き、改めて介護技術を学び、伝えていく必要性を感じました。今後も共に学んでいきたいと思っております。（あしと 中江・高橋）

☆☆☆「利用者体験」☆☆☆



食事介助



車いすへの移乗



衣類の着脱



正しくない姿勢で飲み込み